

2022年12月14日

12月議会質問

# 秋葉区に児童館の設置を

倉茂政樹 「新潟市内には「児童館・児童センター」が14か所もあるのに、秋葉区には何もない」

2018年に改正された児童館ガイドラインでは、児童館でしか果たせない役割について、子どものいろいろな過ごし方を「支える児童厚生員がいることによって、子どもの居場所となり、地域の拠点となる」「子どもと子育て家庭が抱える可能性のある課題の発生を予防し、かつ早期発見に努め、専門機関と連携」「子どもや保護者の様子を観察することや、子どもや保護者と一緒になって活動していく中で、普段と違ったところを感じ取ることが大切」などとしています。

倉茂議員は、こうした重要な役割をもった「児童館・児童センター」が市内14ヶ所にあるが、秋葉区だけがないと指摘。集会室、遊戯室、図書室、相談室、創作活動室などの設備をそなえた児童館を秋葉区にもつくるべきだと強く求めました。

小柳こども未来部長は「本市の児童館・児童センターの整備方針は、学校を始めとする地域の既存施設を有効活用することとなっている」「今後は、児童福祉施設について、国が検討する多機能化などの方針を踏まえながら、地域の子どもの居場所のあり方を検討していく」などの答弁にとどまりました。

「市議団速報」2月号の目次より



秋葉区にも児童館つくって!

議会報告 福祉・子育て中心の市政を

てくテク くらしげ政樹



議会控室(025-226-3450) 事務所・秋葉区田家2-2-19 (TEL・FAX0250-22-1393)

日本共産党市議会議員